

円相場の足取り その453

りそな銀行 総合資金部 市場トレーディング室

15年 6月	AM9:00	円 最高値	円 最安値	PM5:00	当社 ドル 仲値	仲値の 前日比	当社 ユーロ 仲値	主要事項
1日	124.24-26	123.94	124.34	124.16-17	124.25	0.51	135.99	ドル売りが優勢となり123円94銭まで下落したが、日経平均株価の上昇につれてドル円は124円台を回復。
2日	124.85-88	124.43	125.07	124.62-64	124.81	0.56	136.48	約12年半ぶりに125円台を付けたが、利益確定等のドル売りや日経平均株価の下落によりドル円は下落。
3日	124.05-06	123.79	124.24	124.15-17	124.15	-0.66	138.37	豪GDPが市場予想を上回り豪ドル買い米ドル売りが強まったことが対円にも波及し、123円79銭まで下落。
4日	124.30-32	123.97	124.57	124.28-30	124.34	0.19	140.07	豪経済指標が市場予想を下回るとドル買いが強まったが、日経平均株価の下落につれてドル円は下落。
5日	124.38-41	124.36	124.76	124.70-72	124.50	0.16	139.63	米雇用統計を控え動意に乏しく、124円50銭を挟んで小幅に推移。
8日	125.62-64	124.99	125.66	125.21-23	125.50	1.00	139.24	午前は日経平均株価が弱含みに推移しドル円は下落したが、午後に入ると下値は堅く下げ止まった。
9日	124.57-58	124.16	124.74	124.53-55	124.67	-0.83	140.63	東京市場引けにかけて日経平均株価の急落につれてドル円は下落。
10日	124.35-37	122.46	124.63	122.70-72	124.47	-0.20	140.65	黒田日銀総裁が衆院財務金融委員会にて円安けん制発言をしたことを受けて、122円40銭台まで急落。
11日	122.88-90	122.72	123.57	123.53-55	122.99	-1.48	139.10	前日の黒田日銀総裁の発言について、安倍政権の立場を代表する発言でないとする報道によりドル円は上昇。
12日	123.59-61	123.33	123.71	123.71-73	123.50	0.51	138.94	動意に乏しく終始小幅に推移した。
15日	123.29-31	123.20	123.61	123.51-53	123.48	-0.02	138.61	ギリシャ支援協議の難航が伝わるとドル売りが進んだが、その後反発した。
16日	123.42-43	123.31	123.81	123.48-50	123.47	-0.01	139.21	黒田日銀総裁が10日の発言について、名目為替レート水準や先行き評価は言っていないと述べるとドル円は上昇。
17日	123.45-47	123.37	123.71	123.64-66	123.45	-0.02	138.82	FOMCを控えて小幅に推移したが、日経平均株価の下げ幅縮小により円売りが強まった。
18日	123.56-57	122.79	123.61	122.85-86	123.40	-0.05	140.31	ハト派的なFOMC声明を受けドル売り優勢となった海外市場の流れを引き継ぎ、一時123円を割り込んだ。
19日	122.99-02	122.82	123.22	123.11-13	122.98	-0.42	139.95	前日比プラス圏で始まった日経平均株価が強含みに推移したことから、ドル円は堅調推移。
22日	122.77-79	122.56	123.13	123.11-13	122.73	-0.25	139.54	ギリシャ問題解決への期待感からユーロ買いドル売りが優勢となると、ドル円にもドル売りが波及した。
23日	123.41-43	123.35	123.79	123.68-70	123.43	0.70	140.03	ギリシャ支援協議進展への期待から日経平均株価が強含みに推移すると、ドル円もつれ高となった。
24日	123.87-89	123.77	124.10	123.92-95	123.90	0.47	138.40	IMFが、豪中銀は景気回復失速なら利下げの準備が必要だと述べると、対豪ドルで米ドル買いが進み、対円にも波及。
25日	123.86-88	123.56	123.96	123.76-77	123.89	-0.01	138.82	ギリシャ懸念から日経平均株価が軟調推移すると、ドル円も下落した。
26日	123.59-61	123.36	123.36	123.36-37	123.56	-0.33	138.20	ギリシャ情勢の先行き不透明感や日経平均株価の下落により、円買いが優勢となった。
29日	122.58-60	122.11	123.19	122.91-93	122.97	-0.59	135.51	ユーロ圏財務相会合でギリシャによる金融支援延長申請を拒否したことから、リスク回避的な動きが強まった。
30日	122.65-67	122.05	122.72	122.24-26	122.49	-0.48	137.31	上海株の下落によりリスク回避的な動きが強まり、ドル円は下落した。

ドル円

月中円最高値 122.05 (30日)

月中円最安値 125.66 (8日)

ドル仲値月中平均 123.77

ユーロ月中平均 138.81

\*円最高値、円最安値は日銀公表値に準じております。

\*当社仲値以外の当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とに関わらず、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。